

質問及び回答

2020年11月26日

「全世界治水分野防災投資事業に係る情報収集・確認調査(QCBS)」

(公示日:2020年11月4日/調達管理番号:20a00598)

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	p.13 4. 調査実施における留意事項	留意事項に、国内支援委員会の実施については特に記載がございません。 こうした学識者・専門家等のアドバイザリー委員会については、現時点で予定されておらず、委員会の実施・運営支援等も特に必要とされないものと理解して差し支えないでしょうか。	JICA が国内支援委員会等を設置する可能性があります。その場合の調整ロジ業務は JICA が行います。コンサルタントには調査の進捗の説明等を依頼することを想定しております。その頻度については、JICA との通常の打合せの範囲内です。
2	p.14 5. 調査の内容 「…現地調査対象国を対象に、現地調査(想定:各国 40 日間)、…」	現時点において、COVID-19 対策のため、渡航先国で一定の自己隔離期間が必要とされている国がございます。 こうした自己隔離期間は、プロポーザル上どのように取り扱うことが適当でしょうか。例えば、「自己隔離期間を 40 日間に含める」、「同、含めない」、「自己隔離期間を0日と仮置きしてプロポーザルを作成する」といった扱い方が想定されるかと思えます。	10 月末に実施したコンサルタント等の皆様へのセミナーでの質問を受けて現在制度整備中ですが、「自己隔離期間を0日と仮置きしてプロポーザルを作成する(現地業務期間を 100%業務に充てる)」ことでプロポーザルの作成をお願いします。
2	P14 5. 調査の内容	現地調査(想定:各国 40 日間)と記載がございましたが、全団員が 40 日滞在する想定でしょうか。予定価格算出のために現地 MM、国内 MM の想定をご教示ください。	組織分析団員は国内作業のみでその他の団員は全員が各国 40 日間滞在する想定です。 また、現地 24.00MM 、国内 7.95MM の想定です。

通番号	当該頁項目	質問	回答
3	P23(3)業務従事予定者の経験、能力	洪水リスク分析／気候変動および施設計画／構造物対策の2分野につきまして語学能力に英語が指定されております。一方でP32・33のプロポーザル評価配点表においては語学力の配点が0となっております。上記2分野に関しては語学力が評価されないという理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。当該2分野については、語学能力を「評価対象外」へ訂正します。

以上